

各位様

京都市立京都京北小中学校  
校長 松本 和文

## 国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）サイエンスアゴラ2021参加

令和3年度 京都市教育委員会「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた実践研究事業」研究指定



## 京都京北小中学校研究報告会 《二次案内》

錦秋の候、皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、本校では今年度、「9年間の連続性と系統性のある学びの中で、豊かな言語能力と地域創生力を育む」ことを研究主題にあげ、生徒が主体的に学び表現しようとする授業づくりや、地域創生力を育むために必要な学習指導のあり方の研究に取り組んでおります。

この度、下記の通り京都京北小中学校研究報告会を開催いたします。ご多忙とは存じますが、ご参加いただき、ご指導・ご助言を賜りますようご案内申し上げます。

## 研究主題

『9年間の連続性と系統性のある学びの中で、  
豊かな言語能力と地域創生力を育む』

## 1. 日時

【第1部】 令和3年11月5日（金）午後1時35分～午後4時50分

後期課程 『持続可能な京北の未来のための提案～SDGsの視点から～』

1:05～1:30	1:35～3:20	3:35～4:50
受付	<b>【生徒によるポスターセッション】</b> ・ 国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）サイエンスアゴラ2021に参加 ・ 13:20～学校紹介、13:35～授業の様子をLIVE配信 ・ ポスターセッションによる発表後、参加者と生徒が対談  9年 京北ふるさと未来科「京北未来プロジェクト」 授業者 西中 悠, 長谷川 幸枝, 折坂 太幹, 西田 有希, 新宮 靖恵	<b>【パネルディスカッション パネラー】</b> 『持続可能な京北と未来を担う子どもたち』 ・ 元右京区長、元京都市副市長 広報・シティ京都市統括監 藤田 裕之様 ・ 京都大学准教授 浅利 美鈴様 ・ 株式会社リノ環境・エネルギー事業部事業推進室 地域プロジェクトリーダー 藤田 稔様 ・ 学校運営協議会理事 副理事長 黒川 修子様 ・ 森の力京都株式会社 代表取締役社長 久保 和則様 ・ 本校教員 長谷川 幸枝

※サイエンスアゴラ…あらゆる立場の人たち（市民、研究者・専門家、メディア、産業界、行政関係者など）が参加し対話するオープンフォーラム

【第2部】 令和3年11月18日（木）午後1時25分～午後4時50分

前期課程 『必然性ある 対話的な学びを目指して』

1:05～1:20	1:25～2:10	2:25～3:10 (3:15)	3:30～4:50
受付	公開授業① (2年1組・育成)	公開授業② (3年1組・5年1組)	<b>【全体統括】</b> 『京都京北小中学校に求めたい教育とは』 元京都市教育委員会指導部長 佛教大学教育学部教授 大林 照明様

※第2部の詳細は裏面をご覧ください。

## 2. 第2部の公開授業

### ①午後1時25分～午後2時10分

学年	教科	単元	見どころ	授業者
2年1組	国語科	「おもちゃの作り方を説明しよう」	おもちゃの説明書を作るために、説明書を作るポイントを考えます。子どもたちが対話しながら学習を進める様子をご覧ください。	芦谷 和寛
育成学級	京北ふるさと未来科	「わたでワクワク大さくせん」	2年生を招待するためのCMをGIGA端末で作ります。2人で相談しながら協力して作る様子をご覧ください。	上田 めぐみ

### ②午後2時25分～午後3時10分(3年), 午後2時25分～午後3時15分(5年)

学年	教科	単元	見どころ	授業者
3年1組	京北ふるさと未来科	「受け継ごう 京北の魅力」	認知度アンケート結果から、たくさんの人に特産品や特産物を「知ってほしい、伝えたい」と、意欲が高まっていく様子をご覧ください。	長積 清佳
5年1組	音楽科	「詩と音楽のかかわりを味わおう」	音楽の学習でも、GIGA 端末や思考ツールを用いた活動を取り組んでいます。子どもたちが演奏者や演奏の仕方の違いに着目して、楽曲を味わって聴く様子をご覧ください。	米津 詩乃

## 3. 参加申し込み 締切り日 10月29日(金)

ご参加いただける方は、こちらの QR コードもしくは、以下の参加申し込みフォームからお申し込みをお願いいたします。(紙面でこちらの案内文をご覧いただいている場合は、本校のホームページよりお申し込みください。)

QR コード



参加申し込みフォーム

## 4. 学校案内図

京都市立京都京北小中学校  
〒601-0251  
京都市右京区京北周山町中山51

TEL 075-852-1133  
Fax 075-852-1144

※駐車場は本校駐車場及び、校内バスロータリー中央のインターロッキングをご利用ください

